

Topic

COLUMN: 平下 博喜 (今津教室)



今津教室で集団授業を担当しております平下博喜です。大阪にある大学に通いながら非常勤講師として勤務しています。

実は、私は開智総合学院の卒業生です。小学5年生から中学3年生まで通っていました。今年で21歳となりますが驚くことに人生の3分の1以上を生徒、あるいは講師として開智総合学院に携わっています。そのため私は開智総合学院で多くのことを学びました。

自分が生徒時代には社会に出て最も大事である「目標を立て、計画をし、実行する」ということを定期テストや受験勉強を通して学び、今でも大いに活用させていただいています。

講師として開智総合学院で働きだしてからは、熱意をもって接することで人の心を動かすことができるということを学びました。このことを学ばせてくれたのは先月卒業していった3年生の生徒達です。最初はまだ部活をしていることもあり受験というものにピンときていない生徒が大

勢いました。そこで「生徒の君たちよりも多くの問題を解いて君たちの受験勉強の道しるべとなる」ことを告げました。それでも本当に自分たち以上に勉強なんてするのかと疑いの目を向ける生徒たちも多くなりましたが、しだいに私の本気度に気づき、真剣に受験勉強に励んでくれるようになりました。私が担当していた科目は数学と理科という5教科の中でもかなり質問の多い科目を担当していました。そのため部活を引退して時間のできた生徒たちは学校が終わってすぐ塾に来るようになりました。最初は私も毎日、入試問題などの難問の質疑対応にしんどい思いをしていましたが、そのうちに彼らのあまりの熱意にしん

どい気持ちも飛び去り、生徒たちの姿を見ることが楽しみになりました。私自身も彼らに心を動かされてしまいました。

昨年度は、私と社員の先生の2人で3年生を見ていましたが、1人1人をしっかり見ることを意識したことと熱意をもって接したことで、なんと！誰ひとり落ちることなく！全員合格することができました！しかも全員第一志望です！100%満足のいく文句のつけようのない結果となりました！合格発表後に挨拶に来てくれた生徒たちの笑顔を見ると本当に頑張ってくれたなと心から思いました。今年もまた、あの笑顔を見られるように全力で頑張ろうと思います。



▲今津教室生と茶話会にて



高木の ちょっと イイ話

TEACHER'S VOICE 高木 奈穂子 (古市教室)

「自分で考え行動する子に育てたい。」 そんな気持ちで日々指導しています。

こんにちは。古市教室の高木奈穂子です。6月といえば梅雨となり、少し憂鬱な気分になりそうですが、古市教室のみんなは元気いっぱい練習に励んでいます。

新学期にはたくさんの新入生を迎え、3時30分からの入門クラスでは教室が満席になることもしばしばです。初めは何かからすればいいのかわからなかった子供達が、今ではすっかりチャイムがなる前には席につき、基礎計算プリントやそろばんのプリントを準備し、自ら進んで練習を行うようになりました。特に目を

張ったのが、年長さんのHちゃん。先日、教室に入り、席についたあと、まず基礎計算のプリントを誰に言われるでもなく自ら行い、「先生、私これが終わったらこのあとプライマリーのテストなの。」とうれしそうに言いました。なにげない一言かもしれませんが、自分のすべきことをちゃんと理解している。先を見通す力がすでに備わっているな、と感心させられました。

私たち大人が手を取り足を取り、子供達にさせることは簡単かもしれません。ですが、いつまでも大人から言われてするようでは本来の

子供達の力が育ちません。時間がかかっても自ら考え行動できる子を育てたい、そんな気持ちで日々珠算の指導にあたっています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



▲梅雨にも負けず。練習頑張っています。



▲そろばんは集団行動。先を見通す力が備わります。

生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

Growing

June 2019
Vol. 82
毎月10日発行

【本 部】
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201
TEL.06-6939-0008

【今福教室】
城東区今福西 2-9-20
TEL.06-6934-4662
【諸口教室】
鶴見区諸口 4-14-9-1F
TEL.06-6912-3984
【今津教室】
鶴見区今津南 1-6-2-1F
TEL.06-6167-9722
城東区今福西 1-10-17
TEL.06-6935-2220
【万緑会】
天王寺区上本町 6-9-10-3F
TEL.06-6772-5011

【今福第2教室】
城東区今福西 2-16-8
TEL.06-6931-2000
【関目教室】
城東区関目 4-6-17-2F・3F
TEL.06-6934-8117
【古市教室】
城東区古市 3-21-8
TEL.06-6931-0467
【エニグマ】
中央区谷町 9-4-5-3F
TEL.06-6777-1563



高木 秀章 (塾長)

中間テスト、みんな良く頑張りました！ 平均90点以上が49名、 自己ベスト80名が獲得

中間テストが終了し結果が返ってきています。まだ、全員の結果は出揃っていませんが、このGROWINGを書いている今現在で、平均90点以上が49名、過去1年間の中での自己ベストを出した生徒が80名、この中間テスト対策からカイチに入会してきた生徒達もほぼ全員が30点~60点の得点を伸ばしているようです。

先生はチラシの写真撮影のために、定期テスト対策中の各教室を回りましたが、とにかく生徒達と先生の勢いが凄いが印象的でした。諸口教室では、教室はもちろん、廊下の一角も、机を入れて生徒達が自習している。今津教室では、自習する生徒達の増加により定期テスト前に教室がパンクしてしまうので、新たに第2教室を作りました。勉強とは黙々とするものですが、静かな中に熱意がある。面白いのは、写真を撮りに行った私にまで「先生、数学いける?」と言って質問をしてくる。時には、先生の指導の気迫が凄すぎて、塾長の私が入れなかった教室もありました。元来、テスト勉強は辛いはず。カイチの先生も真剣な分、怖いはず。でも、生徒達はとにかく明るくて楽しそうでした。

中間テストの結果は全体としてはOKですが、中には成績が伸びなかった人もいます。でも、そんな子もきつと自習室や、9時間自習に来て頑張ったはず。特に、中学1年生は、こんなに勉強したのは生まれて初めてだったかも知れない。「努力したのに、~君より成績が悪かった。自分は頭が悪いかも知れない...」。もし、そのように考えている人がいるとするならば、大間違いです。

もちろん頭の良さ(能力)の差は、足の速さのように個人差があります。でも、足の速さもトレーニングや、正しいフォームを覚えることで劇的に変化するように、学習も正しい学習方法を身に付けることで基礎能力や成績は確実に伸びます。

例えば、国語。学校の教科書と先生のノートは何回読みましたか? もし、国語は日本語だからあまり勉強していないと言う人がいるならば、明らかに努力不足です。成績上位者の多くが教科書、ノートを10回以上読み、特に工夫している生徒は学校の先生のノートやプリント内容を教科書に書き込み、それを何度も音読しています。こうすることで、教科書、ノートを効率よくまとめて読めるだけでなく、書き込みの量で、どこが出題される可能性が高いかが一目で分かります。

成績がいい人には、良い理由があります。同じ努力でも、努力の仕方が違うのです。

学習方法については、定期テスト前の激励会をはじめ様々な場面でお話ししていますが、「カイチ流学習法」の冊子をぜひ読んでください。

この冊子は定期テストの点数が良い生徒達から学習法を聞き出して作成したのですが、その中で先生達が気付いたことは、成績が悪い生徒達の学習法はバラバラだけど、成績の良い生徒達の学習法には共通点が多く、シンプルなこと。ですから正しい学習法を身に付けることで、学習時間が短くなり、なおかつ成績が伸びます。



▲カイチ流学習法の冊子。この通り勉強すれば成績アップ間違いなし。

また、定期テストを通じて学習法を身に付けることは、受験における学習法習得になることはもちろんのこと、スケジュールシートを使って行う「目標を持ち→計画を立て→実行し→進捗を確認する」自己管理法は、仕事において目標を達成したり、夢を叶えるための方法でもあります。

「勉強なんてつまらない」と感じる人はもちろんいるとは思いますが、でも、どうせ勉強するのなら、定期テストの度に、自分の中で目一杯の目標を持ち、計画を立て、そして自分の弱さに負けないようにチャレンジしてみよう。学習方法はやればやるほど身に付き、上手になっていきます。そして、一度身に付くと一生あなたから離れず、あなたを一生助け続けてくれます。

先生達も一生懸命アドバイスします。期末テストもみんなで頑張ろう!



カイチからの お知らせ

- 6月15日(土)・6月22日(土)は中学生対象で9時間自習を13時~22時で行います。定期テストまで、最後の追い込み、みんなで頑張しましょう。
- 6月23日(日)は珠算上級検定です。6月22日(土)は直前練習を実施いたします。時間については、各教室にお問い合わせください。
- 6月30日(日)は珠算段位検定です。6月29日(土)は直前練習を実施いたします。時間については、各教室にお問い合わせください。

Focus



CLASSROOM REPORT 教室レポート

上本町「万緑会」 夏に向けて活気づいています!

伊藤 喜章 (万緑会教室長)

私は上本町の教室長として、新年度の今年3月から「万緑会」として指導を行っています。万緑会は年少から年長さんの小学受験クラスと年中から小3の能力開発クラスからなる教室です。今回は、その取り組みについてお話しします。

小学受験クラスは、過去指導してきたほとんどの生徒を第一志望に合格させてきたという山内先生の指導が口コミになり、生徒数がどんどん伸びているクラスです。



▲山内先生の指導。熱が入ります!

山内先生の指導のすごさは、とにかく小学受験に精通していること。昨年度、どの学校でどのような問題が出されたかはもちろんのこと、どの学校では面接でどのようなことを聞かれるのか、どのような生徒が評価されるのかも知り尽くされています。

小学受験クラスの教材はすべて山内先生の手作り。入試が終わる毎に問題内容を見直し改定されています。また、授業の中で、やさしい口調でありながらも、間違っ言葉遣いを見逃さず訂正したり、集中力が持たない生徒に対しては、その態度がなぜダメなのかを考えさせながら直すなど、頭ごなしではなく、子供に自分で考え行動する指導を徹底されています。このようなテクニックではない、芯の通った指導の積み重ねが、現在小学入試で重要視されている行動観察での高評価や「合格ではなく合格後を見据えて指導する」と話される山内先生の考えを物語っていると思います。

年中さんから小学3年生対象の能力開発クラスは私と高木塾長で担当しています。このクラスに通う多くの生徒達が中学入試を考えています。ただ、合否が問われる受験勉強では、解き方や公式を反復練習で覚える指導に比重がかりがちです。そして、そのような中で多くの子供達

が学習に対してストレスを溜めたり、時にはパンクしてしまう子も出てしまいます。

しかし、学習は本来、本当の意味で理解していれば、それらの知識を組み合わせることで、新たな内容を獲得することができ、覚えるべき項目は多くはありません。能力開発クラスでは「気づきを与え深く理解する力」を育成することで、将来の受験に対応する力をつける指導を行います。

万緑会の子供達を指導して感じる点が3つあります。まず1つ目が、多くの子供達が本をよく読む。塾長も、万緑会の日には自分が今読んでいる本を持参して子供達と読んでいますが、教室で私達が本を読んでいると、入ってきた子供達も黙って読書に入る。その自然な様子を見ると普段からご家庭で読書を習慣とされていることがよくわかります。



▲本を選んでいる子供達。なんとも良い感じです。

そして2つ目は、粘り強い。万緑会では(日によってできない場合もありますが)小学生低学年の知識を総動員して解ける難問もしくは中学入試問題を解くようにしています。最初は「えー」とブーイングがでるものの、解き始めると粘り強い。何とか答えをだそうと必死です。時には苦悶して机に伏しながら問題を考えている生徒、意地になって家に持ち帰り、次回授業時にポロポロになったプリントを「できた」と提出してくれる子



10年連続
第一志望校合格!
それが、私の誇り
**** 小学受験クラス

ど、指導のしがいがある子供達が多いと感じています。

3つ目は元気なこと。最初はみんなおとなしかったのですが、塾長の登場!?で元気が溢れてきました。元気があると書くときと落ち着きがないイメージがあり、学習とは相反するイメージがあるかもしれませんが、実は、勉強をするためには元気が必要です。幼稚園や低学年の子供たちにとって難しい古典の素読を大きな声でしたり、難しい問題に挑戦するにはパワーや知的好奇心が不可欠です。もう、あれこれ聞いてくるので大変ですが、だから勉強は楽しい。その楽しさを時間がある幼少期に少しでも伝えられたらと考えています。



▲平岡先生の授業。子供達楽しそうです。

ちなみに教室の名前の「万緑会」は、中村草田男の「万緑の中や吾子の葉、生えそむる」という句から取られています。初夏の緑が勢よく伸びていく様と、子供達の生命力を対比した俳句ですが、まさに子供達には元来、活き活きと伸びていく生命力が備わっています。

今年度からは新人の平岡先生も加わり、教室は更に活気づいています。すべての子供達が持っているすばらしい力を引き出せるように、私たちスタッフも精一杯頑張ります。



▲子供達が元来持つ力を学習面で引き出すという考えを表しています。

▲万緑会のHP banryokukai.jp かつよくできました!

Education

KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育



期末に向けて 定期対策をおさらいしよう!

坪田 陽一 (諸口教室)

みなさん中間テストの結果はどうだったでしょうか?満足いく結果の人もいれば、そうでない人もいると思いますが、先生達としては、みんなの成績をもっと伸ばすために様々な試みをしています。まずは、みんなのやる気を引き出すところから、やる気が出た時に勉強法が分かる、勉強法がわかって「さあやろう」という時に、欲しい教材や補習がさっと受けられる。カイチのそのような仕組みを再確認し、次回の期末対策に活かしてください。

1. 激励会



▲激励会のようす

テスト3週間前は、中間模擬予想問題が配布される日。予想問題を配布しだすと、子供達の間から「テスト前か。はあー」とため息が漏れます。そこで、「今日からテスト前! みんなで頑張ろう!」と気持ちを切り替えるために、みんなを1つの教室に集め、担当の先生が勉強の意識づけをする激励会を行います。生徒と先生が1つの部屋に集まり学習方法を話していると、「頑張ろう」という熱気が出てくるのが不思議です。また、この際、担当の先生から定期テストの学習方法や今回の範囲のポイントの説明があるので注意して聞いておきましょう。

定期テスト前の家庭学習法

	テスト2週間前～1週間前	テスト1週間前
国語	①学校のノートを教科書に書き写す → ②5回以上読む → ③単元別プリント・塾ワーク	<ul style="list-style-type: none"> 学校のテスト範囲表の内容を1つ1つ線を引ながら潰す。(先月のGROWING参照) 過去問 一問一答※最終確認 過去問
数学	①学校・塾ワーク(学校優先) → ②過去問 ※わからない所をしっかりと質問!	
英語	①単語暗記 → ②教科書と和訳練習 → ③単元別プリント → ④学校・塾ワーク(学校優先)	
理科	①一問一答 → ②塾ワーク ※理科の一問一答は暗記ではなく、理解することが重要!	
社会	①学校のノートを読む → ②学校・塾ワーク(学校優先) → ③一問一答	

2. 学習方法の整理と徹底

定期2週間前より定期テスト対策をスタートし、授業内では過去問題の演習・解説を行いました。ここで力を入れたのが問題の分析と家庭学習方法のアドバイスです。生徒達の聞き取り調査で分かったことは、成績が上位になればなるほど、学習方法が似てくること。そこでその学習方法をできるだけ毎時間、子供達に伝え、次の過去問題演習授業までにするべきこととして伝えました。学習方法はとても重要ですので、下記にまとめておきました。期末テストに備えて必ずマスターしましょう。

3. 作問・補習カード、プリント棚の設置



▲作問依頼カードと補習依頼カード



▲テスト範囲のプリントを自由に取れるようにプリント棚を設置しました。

いくら学習方法が理解できても、道具がそろっていないと勉強できません。そこで、学習に必要なプリント類をテスト2週間前よりプリント棚に設置し、好きなだけ自分で取って勉強できるようにしています。また、苦手な問題のみをピンポイントで学習できるように作問依頼カードを、また、不理解箇所の補習を依頼しやすいように補習申し込み用紙が設置されています。これらは大盛況で、テスト1週間前には依頼が殺到します。

このやり方が初めての中学1年生や新入生は少し戸惑うかもしれませんが、与えられる作問や補習ではなく、自分から依頼したものは、取り組む姿勢が全く変わります。カイチ生が皆主体性を持って学ぶのは、このような仕組みのおかげかも知れません。

最後に、今回の対策を見ていて、気になる点が1つあります。それは「補習や質問に安易に頼りすぎない!」。補習カードに「テスト範囲全て」と書く人がいますが、これは勉強していない証拠です。まず、自分で予想問題や一問一答集など授業で使っているノートやワークで調べながら取り組んでみる。間違ったら解説を読む。数学ならできるところまで途中式を書く。そこまでやってわからないときに、その箇所の補習もしくは質問をする。みんなに知っておいてほしいのは、先生達が授業を通してやってあげられることは「わかる」ということだけ。自分の力で考えたり反復したりすること以外に「できる」ようになる方法はありません。しっかり考えてから、質問・補習を申し込み様にしてください。

以上のことに気を付けて、次の期末テストは更なる成績アップを目指しましょう!